

澄ーディングニュース 23・特別号

東日本大震災についての澄建設からのお知らせです。

「東日本大震災で尊い命を落とされた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。」

それと共に、澄建設の考え方・取組みをお知らせいたします。

「今回の地震で多くの尊い命が失われました。そして多くの無念の魂が生まれました。その魂達がもう一度生まれ変わるとしたら、もう一度日本に生まれたい！もう一度東北に生まれたい！と思えるような行動をしていこう！」

それが目的であれば

辛いことが 楽しいことになります

悲しいことが 嬉しいことになります

また そう信じたいとも思います。

澄建設ではそのような結論がでまして、それにもとずいて次述のような被災地支援を行っていきます。

澄建設ではいままで「手摺を1本取付るごとにワクチンを1本寄付する」を行ってきました。その協力させていただいている機関は「JCV 世界の子どもにワクチンを日本委員会」といいます。その機関で東日本大震災被災地支援が始まりました。

「JCV 子どもの笑顔プロジェクト」といいます。

目的は「震災で失われた子どもの笑顔を取り戻すこと」です澄建設ではそれに協力させていただきます。

「手摺工事を1件行うごとに被災地の子ども達に絵本を1冊寄付します。」

そのことをお客様である福祉の企業様・会社様にご報告させていただきます。

その子どもはすべてを失っています！

笑顔を失っています！

だから私達のおかれている環境はそれに比べればまだまだ頑張れるはずです。嫌なことなどあろうことかと思えます。

(あくまでも澄建設 社内考です)

それでは、ご用命お待ちしております。